

芸文協だより

つなぐ、伝える文化の輪

皆さんこんにちは。私たちは、原町区の文化団体の連合体である「原町区芸術文化協会」（略称芸文協）です。昭和25年原町区内の文化団体の多くが、各団体の活発化・向上を図り、文化振興を目指して作った協力連合の組織です。初め市の指導をいただいて、のちに自立しました。

東北大震災から7年、亡くなった会員もあり、大被害を被った方もいて、かつて70団体を超えていた団体数が現在は30まで減ってしまいました。

新しい加入も少なくなり、年齢も高くなって危機的です。しかし、文化は常に活動しつづけることよってのみ保つことができます。つないでいくことが、次の時代に文化を伝えるただ一つの方法です。

そこで、今年テーマを「つなぐ、伝える文化の輪」としました。この「芸文協だより」は、今の芸文協を紹介する広報紙です。今年後半の各団体の公開行事をご案内します。また、芸文協は「会報」を発行し、図書館、生涯学習センターなどに配布することにしました。ぜひ、目を通してみてください。

また、本年も例年どおり第7回芸文協文化祭を開催して、成果を発表します。

芸文協文化祭 平成30年11月10日(土)11日(日)

ゆめはつと

展示発表部門 2日間

音楽芸能部門 11月11日(日)のみ

です。

ぜひご覧いただき、一緒に楽しんでください。それが、私たちにとって何よりの激励になります。今回も、選挙日程の影響を受けそうです。よろしくお願いたします。

参加団体は次のとおりです。

展示発表部門

南相馬市原町俳句連盟、原町区華道連合会、大日本茶道協会

音楽芸能部門

原町謡曲同好会(観世流励諷会)、野馬追相撲甚句会、相馬野馬追太鼓、歌謡教室・原町信和会、横山慶子舞踊学園原町スタジオ、日本舞踊・歌謡舞踊小藤流、静山流詩舞亮静会、新日本舞踊幸乃流・幸友会、新日本舞踊村井流竜優季会、新日本舞踊村井流竜美香会

避難先から戻って最初の仕事

芸文協会長 朽久保 宗伯

私事ですが、七年間の避難生活に終止符を打ち、四月一日より小高区女場の自宅に戻ることができました。大木戸の応急仮設住宅にお世話になっておりました期間、原町区内の皆さまには陰に陽に大変お世話になりました。小高区に戻り、各種会議などに出席するのに、交通事故を念頭に置き、遅参しないよう気を入れております。

地元に戻り、最初の仕事(?)は鎮守様(日鷲神社)の総代長として神社の例大祭の件、また、全国植樹祭への参加の件、宮崎県の高千穂神社への正式参拝の件などでした。

そのうち、高千穂神社参拝は、地元から当社の宮司さんをはじめ四〇名が参加し、「神話の郷」高千穂と別府温泉への二泊三日の旅となりました。

高千穂神社の宮司さんは大震災の折、いち早く被災地に参られ、被災者のために御祈禱され、そのとき、当社の宮司さんと知り合い、その御礼として高千穂神社への正式参拝を約束されたことでした。

高千穂神社は静かな佇まいであり、天孫降臨の地として考えていたとおりでした。

前夜祭の夜神楽、翌日神社で正式参拝の後の神楽は実に素晴らしく、その所作は厳かで力強い舞でした。

これを鑑賞していくうちに、謡曲をはじめた頃、先生から「物事には『序破急』という言葉がある。舞楽から出て、能やその他の芸能にも用いられている言葉だから心得ておくように」と指導を受けたことを思い出して、自分たちが学んでいる、仕舞や舞踊、音楽などの基本動作となっていることに気づかされました。「序破急」はすべての稽古事に通じる言葉とっております。

別府温泉での地獄めぐり、太宰府天満宮参拝を最後に、無事旅は終了しました。心に残るものがありました。

これから芸文協の諸行事に、皆さま方のご協力を得て微力を尽くしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

(芸文協「会報」巻頭言より抜粋)

催し物ご案内

◇原町短歌会
南相馬市原町区東町
☎2214428

事業
○第5回相馬地区短歌大会
主催 相馬地区短歌会実行委員会
後援 県歌人会 南相馬市 芸文協
福島民報社 民友新聞社
日時 平成30年10月6日 9時
場所 鹿島区万葉ふれあいセンター
事務局 原町区東町2-10-3
東山 隆 ☎2214428

◇鶴林書道会
南相馬市原町区深野
☎2212490

事業
○第12回南相馬市総合美術展覧会への出品
11月10日～13日 市民文化会館

○第19回鶴林書展
11月24日～25日 市民文化会館

○第37回煌心展への出品
平成31年2月 東京都美術館

◇日本報道写真連盟南相馬支部
南相馬市原町区長野
☎2211390

事業
○写真展：
11月23日～25日 野馬追通り銘醸館

◇幽美会
南相馬市原町区桜井町
☎2312360

事業
○第14回幽美会書展 10月6日～7日
南相馬市民文化会館ギャラリー

◇ニューアートサウンドスオーケストラ
事務局 南相馬市原町区青葉町

事業
○第38回定期演奏会
：自主事業、1年間の活動と練習の成果を発表
11月23日 鹿島生涯学習センター
さくらホール

◇原町謡曲同好会(原町宝生会)
事務局 南相馬市原町区橋本町

事業
○10月 70回相馬宝生謡曲大会
会場 相馬宝生・原町合同大会

○2月 原町宝生会総会及び初謡会
会場 南相馬市内

◇謡曲同好会(観世流勸諷会)
事務局 南相馬市原町区南町三丁目
☎09016257100661

事業
○福島県大会：県観世流謡曲・仕舞大会
10月21日 とうほう・みんなの文化センター

○紅葉狩大会：素謡と仕舞
11月3日 白石市能楽堂

○文化芸能発表会：素謡と仕舞
11月11日 ひばり生涯学習センター

○芸文協まつり：仕舞
12月6日 ホテルファイブス

○納会：謡納会・反省会
12月15日 ひばり生涯学習センター

◇岳風会原町同好会
事務局 南相馬市原町区北長野
☎2212569

事業
○福島岳風会吟道大会 9月1日
○吟剣詩舞道相双地区大会 6月17日
○南相馬地区吟道大会 11月24日
○伊達支部吟道大会 6月18日
○詩吟練習

毎月第一水・第三木 各午後1時30分
◇野馬追相撲甚句会
事務局 南相馬市原町区東町
☎2313096

事業
○イベントへの参加
高平地区文化祭 11月
全国大会参加 東京方面 3月

◇原町女声合唱団
事務局 南相馬市原町区西町
☎2212415

事業
○第54回福島県おかささん合唱祭
10月

○ゆめはつと祭り 12月

◇相馬野馬追太鼓
事務局 南相馬市原町区本陣前
☎0901963619473

事業
○大甕地区芸能文化祭 10月
○いわき街中コンサート 10月
○あさいち 11月
○キャンディ学園フェスティバル 11月
○初打ち 1月1日

◇原町ひばりハーモニカ愛好会
事務局 南相馬市原町区上洪佐
☎2218988

事業
○ひばり生涯学習センター文化祭 11月

◇横山慶子舞踊学園原町スタジオ
事務局 南相馬市原町区栄町

事業
○平地区文化祭 11月18日 アリオス
○ゆめはつとまつり 12月16日 ゆめはつと

◇大日本茶道協会原町支部
事務局 南相馬市原町区栄町
☎2214204

事業

○秋季鍛錬大会 10月28日 銘醸館
○初釜 平成31年2月6日

※その他のクラブ・サークルは：
この時期、公開行事はなく、まとめ、来年度への準備に入ります。

◇文芸・生活文化・研究部門

作品集作り、研修などをおこなっています。
・海岸線同人会 『海岸線』発行
☎2314678

・南相馬市原町俳句連盟 『ひばり』刊行
☎2315835

・原町区華道連合会 銘醸館生花
☎2315607

・原町山草会 ☎2316051
・はらまち史談会 ☎2314678

◇音楽・舞踊部門
稽古・錬成の時期、施設訪問などを行います。

・原町メンネル・コール
☎2315432

・歌謡教室 原町信和会
☎2210048

・日本舞踊・歌謡舞踊 小藤流
☎0801602213394

・静山流詩舞亮静会
☎2315216

・新日本舞踊 幸乃流 幸友会
☎0701646012437

・新日本舞踊 村井流 竜優季会
☎2316711
・日本舞踊華仙流 鈴寿輔会
☎2313379
・新日本舞踊 村井流 竜美香会
☎0901662912175
・新日本舞踊 村井流 弥生会
☎2210514